

3392	大崎義之 他17名	カボチャ	えびす・くり將軍ネオ
------	-----------	------	------------

施肥 有機質・土壌改良剤・化学肥料など（購入の場合はメーカー名記入）

2 / 2

<土づくりの使用資材・肥料について>

使用量はkg/10a

商品名	原料	メーカー(購入先)	全 N%	化成 N%	全 P%	化成 P%	全 K%	化成 K%	有機率(%)	使用目的	計画				実績			
											使用量	使用時期	回数	化成窒素kg	使用量	使用時期	回数	化成窒素kg
堆厩肥	稲わら・もみがら・油粕・牛糞・豚糞・鶏糞等			0														
産直有機入り8-8-5	ホルホルプロト加工床素肥料・化成肥料・硫酸加里・肉骨粉・魚油骨粉・鶏糞・なたね・魚粉	九州日紅	8	2	8		5			元肥								
産直有機入り6-8-3	無農薬栽培用土壌改良剤・鶏糞・フェザーバッグ・血粉・木灰カリ・なたね・魚粉	長崎肥料	6	0	8	0	3	0	100	元肥								
カキライム	かき殻	長崎肥料	1.1	0	0.23	0	0.6	0	100	土壌改良								
苦土石灰	石灰石・ドロマイト原石・糖蜜	九州日紅		0					100	土壌改良								
硫安	硫酸マグネシウム		21	21						辰田さん2番圃場	33	2/25	1	6.9	33	2/25	1	6.9
太陽の土	菌体発酵有機肥料	(有)東京グリーン	1.9	0	1.5		1.2			辰田さん2番圃場								
アジノール	硫酸マグネシウム			0						辰田さん2番圃場								

病虫害の防除 使用した天然防除資材・自作資材・農薬（成長調整剤、展着剤等を含む）

使用量/10a

分類	商品名	原料/成分名	メーカー(購入先)	使用目的	計画					実績					使用回数上限	
					希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	商品	成分
殺菌	イオウフロアブル	硫黄	川村さん	うどんこ病	500		4月中旬		0	500	200L	5/13	1	0	-	-
殺虫	ウララDF	フロニカミド	川村さん	アブラムシ類	2000～4000	100～300L	5月上旬		1	2000	200L	5/13	1	1	2	2
殺菌	ライメイフロアブル	アミスルプロム	川村さん	疫病・べト病	2000	100～300L	5～6月		1	2000	200L	5/13	1	1	4	4
殺菌	ランマンフロアブル	シアゾファミド	川村さん	疫病・べト病	2000	150～300L	5～6月		1	2000	200L	5/28	1	1	3	3
殺菌	アフエットフロアブル	ベンチオピラド	川村さん	つる枯れ病・うどんこ病	2000	100～300L	5～6月		1	2000	100L	4/29	1	1	3	3
殺菌	ベトファイター顆粒水和剤	シモキサニル・ベンチアバリカルブイソプロピル		疫病	2000	100～300L	5～6月		2	2000	63L	4/30			3	3,3
殺菌	Zボルドー	銅		褐斑細菌病・黒腐病・軟腐病・斑点細菌病・べト病	500	100～300L	5月下旬		0	500	273L	5/10			-	-
殺菌	Zボルドー	銅	高木くり將軍	褐斑細菌病・黒腐病・軟腐病・斑点細菌病・べト病	500	100～300L	5月下旬		0	500	100L	5/8	1	0	-	-
殺虫	ウララDF	フロニカミド	高木くり將軍	アブラムシ類	2000～4000	100～300L	5月上旬		1	2000	100L	5/20	1	1	2	2
殺菌	イオウフロアブル	硫黄	松坂くり將軍	うどんこ病	500		4月中旬		0	500	280L	5/26	1	0	-	-
殺菌	ライメイフロアブル	アミスルプロム	松坂くり將軍	疫病・べト病	2000	100～300L	5～6月		1	2000	280L	5/26	1	1	4	4

備考:

最大で、化学肥料(窒素成分)は8kg以下、節減対象農薬(成分カウント)は5回以内までの使用です。

肥料は永池さんの実績と、栗將軍の高木さんと松坂さんの実績です。

【慣行農法との比較】

*化学肥料

窒素分と比較して 当地比

	6	削減
化学肥料	窒素使用量(kg/10a)	
慣行使用量	20	
実績使用量	7	

*節減対象農薬

当地比

	5	削減
節減対象農薬	使用回数	地域の慣行防除
土壌消毒剤		
除草剤		
殺虫剤		
殺菌剤		
その他薬剤		
合計	5	12

	計画(作業、施肥、防除など)	実績(作業)	実績(施肥)	実績(防除)
1月	移植、播種、踏み込み温床	耕起 2/1～		
2月	耕起、施肥			
3月	受粉、整枝、マルチ・トンネル被覆	耕起 ～3/10、定植 3/4～		
4月	玉直し	定植 ～4/15		
5月	収穫	収穫 5/30～		
6月	収穫	収穫		
7月	収穫 ～7/15、貯蔵			
8月				
9月				
10月				
11月				
12月				

耕起開始:	令和6年2月1日
終了:	令和6年3月10日
播種開始:	-
終了:	-
定植開始:	令和7年2月20日
終了:	令和7年4月8日
収穫開始:	令和7年5月18日